

## 平成20年度共同利用実施報告書(研究実績報告書)

## 1. 共同利用種目(該当種目にチェック)

- 特定共同研究(A)     特定共同研究(B)     特定共同研究(C)     一般共同研究  
 地震・火山噴火予知研究     施設・実験装置・観測機器等の利用  
 データ・資料等の利用     研究集会

2. 課題番号または共同利用コード    2007-B-01

## 3. プロジェクト名、研究課題、集会名、または利用施設・装置・機器・データ等の名称

和文：フロンティア観測地球科学の推進英文：Frontier observational earth science4. 研究代表者所属・氏名    国立極地研究所・金尾 政紀(地震研究所担当教員名) 川勝 均, 竹内 希

## 5. 利用者・参加者の詳細(研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること)

氏名	所属・職名	利用・参加内容または 施設,装置,機器,データ	利用・参加期間	日 数	旅費 支給
金尾政紀	国立極地研究所・助教	企画・集会参加	年間	365	全員無
蓬田 清	北海道大学大学院理学研究科・教授	集会参加	5月28日	1	
吉澤和範	北海道大学大学院理学研究科・准教授	集会参加	5月28日	1	
山本 希	東北大学大学院理学研究科・助教	集会参加	5月28日	1	
大林政行	海洋研究開発機構・主任研究員	観測・集会参加	5月28日+後半半年	184	
田中 聡	海洋研究開発機構・主任研究員	観測・集会参加	5月28日+後半半年	184	
大滝壽樹	産業技術総合研究所・研究員	集会参加	5月28日	1	
久家慶子	京都大学大学院理学研究科・准教授	集会参加	5月28日	1	
大倉敬宏	京都大学大学院理学研究科・准教授	集会参加	5月28日	1	
加藤 護	京都大学大学院人間環境学研究所・助教	集会参加	5月28日	1	
金嶋 聰	九州大学大学院理学研究院・教授	集会参加	5月28日	1	
竹中博士	九州大学大学院理学研究院・准教授	集会参加	5月28日	1	
小林励司	鹿児島大学理学部・准教授	集会参加	5月28日	1	
臼井佑介	情報・システム研究機構・プロジェクト研究員	集会参加	5月28日	1	
末次大輔	海洋研究開発機構・グループリーダー	集会参加	5月28日	1	
石原靖	海洋研究開発機構技術・研究員	集会・観測参加	5月28日+後半半年	184	
川勝 均	東京大学地震研究所・教授	企画・集会参加	年間	365	
竹内 希	東京大学地震研究所・助教	企画・集会参加	年間	365	
一瀬建日	東京大学地震研究所・助教	集会参加	5月28日	1	

6. 研究内容（コンマ区切りで3つ以上のキーワードおよび400字程度の成果概要を記入）

キーワード：

極地・深海底を含む観測研究のフロンティアで機動観測を推進する研究者などの意見を集約し、我が国に於ける“フロンティア観測地球科学”の推進体制を検討するため、初年度に引き続き、地球惑星連合大会で会合を開き（5月28日）、国内の状況把握並びに今後の進め方等について意見交換を行った。またそこでの議論をもとに、本研究メンバーが中心となり、紀伊半島・四国東部における実験的な広帯域アレイ観測を実施した。その成果は2009年5月の連合大会で2編の講演として発表された（添付資料）。

7. 研究実績報告（公表された成果のリスト\*<sup>1</sup>または2000～3000字の報告書）

(\*<sup>1</sup>論文タイトル、雑誌・学会・セミナー等の名称、謝辞への記載の有無、ポイント数、電子ファイル添付のこと)